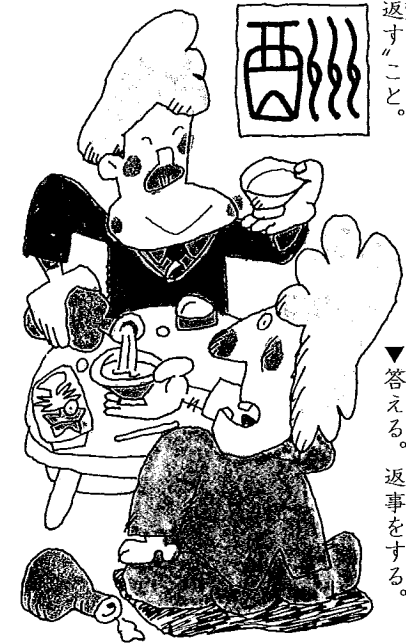


# 酬

おん シュウ

13画  
 冫 酉 酉 酉 酬 酬 酬 酬

なりたち 水が取り囲んで巡る中州を表した州と、酒の意味の酉(酉)との会意形声字。宴会で酒が巡ることを表した字で、酒を酌み交わすことを表して、酒を飲んで盃(盃)を返すこと。



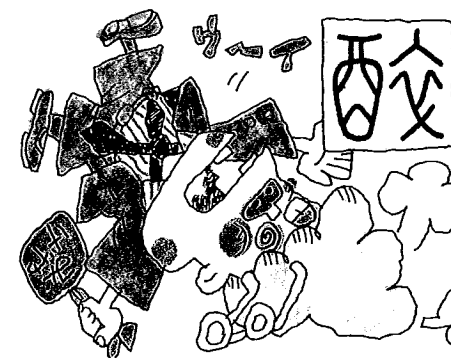
いみじゆくこ  
 ▼盃(盃)をさし返す。  
 献酬：盃(盃)のやりとりをする事。  
 ▼返しをする。むくいる。  
 応酬：①相手の言ったことやしたことに對して、やり返すこと。②用例 議論の応酬。  
 ③やりとりすること。用例 報酬：仕事などをしたことに對するお礼の金品。用例 努力の報酬。  
 ▼答える。返事をする。

# 醉

おん スイ

11画  
 冫 酉 酉 酉 醉 醉 醉 醉

なりたち 旧字体は醉。終える意味の卒と、酒の意味の酉(酉)との会意形声字で、酒を終えること、つまり、酒に酔うことを表したものである。



いみじゆくこ  
 ▼酒に酔う。  
 醉客：酒に酔った人。  
 醉漢：酒に酔った男。酔っぱらい。用例 醉漢に絡まれる。  
 酔眼：酒に酔ってぼんやりとした眼つき。  
 醉狂：物好き。もとは酒に酔って狂ったようになること。「酔狂」とも書く。  
 泥酔：ひどく酔って、正体が無くなること。  
 宿酔：二日酔い。酒の影響が翌日まで残って頭痛や胸やけがすること。  
 ▼醉生夢死：酒に酔い、夢を見ているように、ぼんやりと一生を過ごすこと。  
 心奪われる。夢中になる。  
 陶酔：うっとりとして夢中になること。  
 心酔：心から慕い尊敬すること。

# 酵

おん コウ

14画  
 酉 酉 酉 酉 酵 酵 酵 酵

なりたち 百行(すべての行い)の本と言われる孝と、酒の意味の酉(酉)との会意形声字。酒を作る本。酒の本を表した字。こうじ。また、酒が発酵する(わく)こと。



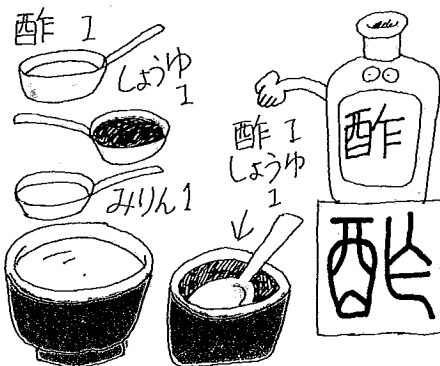
いみじゆくこ  
 ▼酒ができる時にわき立つこと。  
 発酵：酵母の働きで糖分などが分解され、アルコールなどを生じること。  
 酵母：醸造やパンづくりに使われる単細胞の菌。糖分を分解して、アルコールと二酸化炭素にする働きを持つ。特にパン種にするイースト菌を指すことがある。  
 酵素：生物の体内で、物質を分解したり合成したりする働きを持つ蛋白質(タンパク)でできた物質。アミラーゼ、ペプシンなど。

# 酢

おん サク

12画  
 冫 酉 酉 酉 酢 酢 酢 酢

なりたち 作る意味の乍(ㄣ)と、酒の意味の酉(酉)との会意形声字で、酒が更に発酵して作られる酢を表した字。酸味のある調味料。

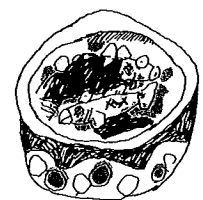


いみじゆくこ  
 ▼酢。  
 酢酸：酢の主成分で、刺激臭と酸味のある無色の液体。食用や薬品の原材料とする。  
 酢の物：魚肉や野菜などを酢にひたした料理。  
 二杯酢：酢にしょうゆを混ぜた調味料。  
 三杯酢：みりん(砂糖)としょうゆと酢を、一杯ずつの割合で混ぜたもの。また、それで味をつけること。味をつけたもの。

# 酵

酢 1  
 しょうゆ 1  
 みりん 1

三杯酢 二杯酢



酢の物